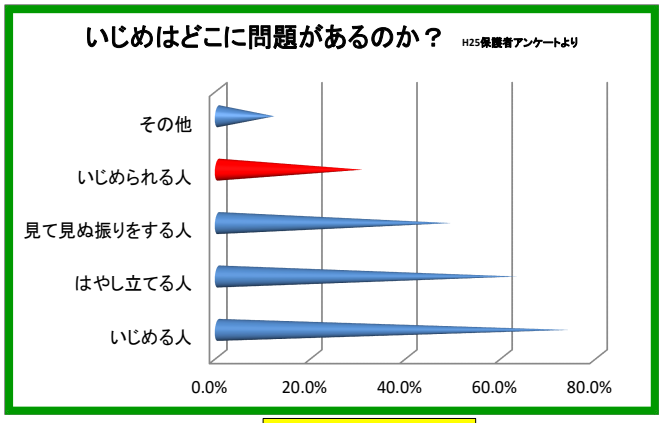
いじめゼロで笑顔いっぱいに

いじめは誰が悪いの？？

世の中には「いじめられる人にも問題がある」という意見をもつ方もいます。

しかし、この考え方は「いじめられる子」の人格を否定する発想だと思います。たとえ、自分とは違った特徴や性格だとしても、それは、無視や仲間はずれ、からかい、暴力等のいじめ行為を行ってよい理由にはなりません。

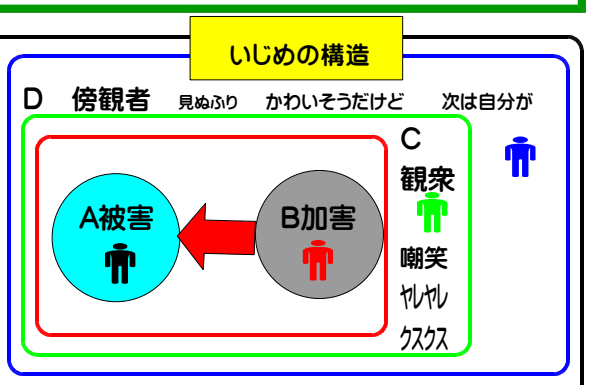


いじめとは？

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。

文部科学省「いじめの定義」より

自分がいじめているつもりでなくても、**相手が「いじめられている」と感じれば、それは「いじめ」です。**



周りではやし立てる子ども（C観衆）や**見て見ぬふりをする子ども（D傍観者）**の立場にいる子どもも、結果としていじめを大きくしていることになります。また、**いじめられている子ども（A）**と**いじめている子ども（B）**との関係は逆転する場合もあります。**見て見ぬふりをする子ども（傍観者）**が**いじめを解決しようとする子ども（仲裁者）**になることが大切です。

子どもの様子に目を配りましょう！

※いじめられてない？

《家庭でのチェックポイント》

- □ 衣服に汚れや破れ見られる
- □ 持ち物が壊される
- □ お金の遣い方が変わる
- □ 食欲がなくなる
- □ 寝付きが悪くなる
- □ 言葉遣いに変化(激しい口調)
- □ 暗い表情　口数が減る
- □ 反抗的な態度になる
- □ 部屋に閉じこもる
- □ 物に八つ当たり　動物を虐待
- □ 登校時間に不調を訴える
- □ 親との会話を避ける(視線)
- □ 交友関係の変化
- □ 不審な電話やメールが増える
- □ 外出が増える
- □ 成績の急降下

※いじめてない？

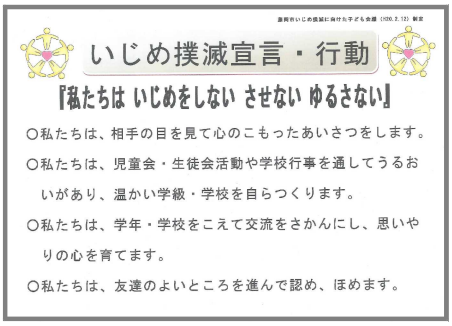
- □ 言動が粗暴になった。
- □ 口数が減る
- □ 交友関係が変わる
- □ 持ち物・服装が変わる

ポイント1

子どもが今、誰と仲が良いか、どんな遊びをしているか、どんな本を読んでいるか、どんな勉強をしているか、関心を持ちましょう。

ポイント2

学年が進んでも家族と過ごす時間は大切です。家族と時間を調節して、食事を一緒にとったり、就寝前の時間を利用したりして、学校の話や友達、将来について話す時間を作くりましょう。


藤岡市いじめ撲滅宣言・行動
『私たちは いじめをしない させない ゆるさない』
○私たちは、相手の目を見て心のこもったあいさつをします。
○私たちは、児童会・生徒会活動や学校行事を通してうるおいがあり、温かい学級・学校を自らつくります。
○私たちは、学年・学校をこえて交流をさかんにし、思いやりの心を育てます。
○私たちは、友達のよいところを進んで認め、ほめます。

藤岡市いじめ撲滅宣言

☆変だなっと思ったら
すぐに相談してください・・・

北中学校
TEL　0274(22)1352